（2021.6）
（情報公開文章用）

作成日　2025 年 4 月 18 日
第Ⅴ版作成

2016 年 9 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の間に当院において 血液検査（貧血や白血球などの検査）を受けられた方へ

―「自動血球計数装置を用いた免疫応答ダイナミクスの解明」へのご協力のお願い―

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者　川崎医療福祉大学医療福祉マネジメント学部
医療データサイエンス学科　教授　片岡浩巳
研究分担者　川崎医療福祉大学医療技術学部臨床検査学科　講師　中原貴子

１．研究の概要

CBC 検査で使用する自動血球計数装置から得られた情報を基に、診断や予後の予測を可能とする知識データベースを作成するための後方視的調査研究を実施します。

２．研究の方法

1) 研究対象者

2016 年 9 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の間に川崎医科大学附属病院において CBC（総血球数計算）検査を受けられた方、約 10 万名を研究対象とします。

2) 研究期間

2019 年 8 月 16 日～2027 年 3 月 31 日

3) 研究方法

2016 年 9 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の間に当院において CBC 検査を受けられた方で、研究者が診療情報（検査歴、病歴、薬歴のデータ）を選び、病気の発症や治療などの様々な要因やイベントにおけるパターン類似性の視点でネットワーク図を作成します。

4) 使用する情報の種類

治療介入を伴わない既存資料のみを用いた後方視的研究のため、新たに人体試料は採取いたしません。診療情報から、年齢、性別、病歴、治療歴、検査歴　等を抽出し、研究に使わせていただきます。また、個人が直接同定されうる情報は匿名化を行った後、解析を行います。データの解析については、患者さんの氏名や住所等の、個人を特定できる情報は削除しています。

5)情報の保存

この研究に使用したデータは、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学附属病院中央検査部情報室内で保存させていただきます。また、電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他のデータは施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2025 年 7 月 31 日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

＜問い合わせ・連絡先＞

川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療データサイエンス学科
氏名：片岡 浩巳
電話：086-462-1111　内線 54098（平日：8 時 30 分～17 時 00 分）
E-Mail：kataokah@mw.kawasaki-m.ac.jp

＜研究組織＞

研究代表機関名　川崎医療福祉大学
研究代表責任者　川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療データサイエンス学科
教授　片岡　浩巳
共同研究機関　　川崎医科大学附属病院

３．資金と利益相反

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究は、科学研究費助成事業の支援を受けて実施されます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医療福祉大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。